



勝山 制 議員
(済々会)

新・給食センター基本計画

平成32年9月運用開始予定

問 平成30年度から同35年度の間予想される1日あたりの基本食数。

平成	30年度	3,800食/日
	31	3,900
	32	4,100
	33	4,200
	34	4,300
35	4,300	

答 表のとおり。

問 運営方式の検討結果。

答 近隣市町の状況等を踏まえ、建設検討委員会にて検討する。

問 建設費と、国・県からの補助金予定額。

答 本体工事のみの概算では、約18億円を見込む。県の補助金は無いが、国の「学校施設環境改善交付金(学校給食施設)」により、約1億4千万円を見込む。

問 アレルギー対策への新計画。

答 アレルギー対策に対応できる施設として予定しているが、運用については、今後の検討課題となる。

問 地産地消対策。

答 安心、安全で、おいしい給食を安定供給していくために、今後も現在の方式で地産地消を実施していく。



学童保育事業

鋭意、事業展開

〔学童保育の現状〕

問 学区別の年少者人口。

学区別年少者人口(人)	
東 部	2,030
英 比	1,180
草 木	563
南 部	963

答 4月1日現在の人口は、次のとおり。

問 東部以外に整備が必要な学区。

答 南部学区が整備の必要ありと考える。

〔旧JAあいち知多東部支店の跡地利用〕

問 改修事業の進捗状況。

答 都市計画法の許可がおり次第、入札手続きを行い、契約した後、改修工事に入る。

問 開所予定時期。

答 早ければ10月を予定。

問 移設後の第1と第2の定員と利用者数。

答 第1は定員60人。第2は36人。利用者数は、いずれも定員と同程度。

問 施設内の利用方法。

答 第1は、旧JA東部支店の2階。第2は、旧直売所を利用。

問 開所後の管理方法。

答 施設の維持管理は、町が行う。業務に必要な部分は、事業者が管理する。

問 学童保育以外の福祉事業。

答 事業を妨げない範囲において、必要な事業があれば協議、検討する。

〔宮津公民館北の学童保育所〕

問 事業主体。

答 特定非営利活動法人どりーむハウス。

問 定員数と利用者数。

答 5月末日で、定員40人に対し、利用児童数は39人。

問 現在の運営基準。

答 町の基準に基づき、運営している。